

# PSE 法に反対しましょう!!

- 電気用品安全法 PSE が2001年4月1日に施行され様々な文化的、商業的側面を何ら考慮しないまま3月31日を以って5年の猶予期間が満了し 4月1日より規制が開始されます。
- 文化的価値を持つ多数の製品を含むPSEマークの無い多くの電気用品が中古品も含め実質、売買不能かつ資産価値をも失ってしまう事が懸念されています。
- 安全性は従来と変わらないばかりか対象電気用品を修理する際も事業者登録が必要になる場合があり、検査等のコストがかかる事から修理を扱う事業者は激減する可能性があります。修理の行えない多くの電気用品が使い捨てとなる事も考えられます。
- PSE 法制定時に中古品が含まれるとはされておらず、その議論も皆無のまま経済産業省の一方的かつ、拡大解釈を伴い規制開始とする事により多くの市場に混乱を招いています。
- 対象機器毎の規制内容の見直しと、検査等をより低コストで行えるよう、当面の間猶予期間を延長し充分議論する事を求めています。 <http://sound.jp/pse/>

## PSE法反対！！緊急集会

### ■【議題】

「業者」「消費者」「環境」「法律」それぞれの視点でPSE 法を考えます。

■【日時】（服装は特に指定なし、カジュアルでもOK。入場証は現地でもらえます）  
3月9日（木曜日） 14：00～15：00

### ■【場所】

国會議事堂内衆議院第二議員会館第一会議室  
東京都千代田区永田町1-7-1

東京メトロ永田町駅1番出口→徒歩すぐ

■会場は「川内博史衆議院議員」に手続きをお願いしました。  
当日は多くの衆参議員にご参加頂く予定です。  
(当日同時間の国会審議はありません)

## 例えば ゲーム業界の悲鳴！！

- 日本のゲーム産業/文化は世界でも注目を浴びており経済産業省自ら海外展開を支援するとしていますが....
- ゲーム機は多数の機種が出ており、ひとつハードがなくなれば、数百というソフトがプレイできなくなります。  
その為、中古ショップから規制対象外であるソフト自体までもが消える可能性がありユーザー、ショップともに痛手を受けます。
- 続編もののタイトルを、過去にさかのぼってプレイできなくなる。
- 旧名作などのゲームを再びプレイすることができなくなる。
- 修理も出来ず、サターン等読み取りの弱い機体は故障したらアウト。
- ゲーム産業の活性化を目指すとする経済産業省の姿勢としてあまりに大き過ぎる矛盾です。

その教育面からも....

- 昔の限られたハードを200%活かす芸術的なプログラミングを継承し、体感してもらう為にもメーカーと博物館にしか現物が無いという事態は避けなければなりません。
- ゲーム以外では例えば旧規格のAV機器に依存する様々な記録類も一つ一つが歴史です。  
それらは漏れなく継承されるべきで、ジャンクの廃棄は致命的です。

### 影響を受けるハード

- 電源内臓の物が平成18年4月1日から規制対象となります。  
プレイステーション（灰色）  
プレイステーション2  
(SCPH10000 SCPH15000 SCPH18000)  
セガサターン、ドリームキャスト  
PC-FX、3DO、レーザーアクティブ
- その他のハードは本体自体は売買できるが、ACアダプターが平成20年4月1日から規制対象となります。

過去の名作なくして未来の名作は作れません。